

## 全国町村議会議長会 自治功労者表彰受賞

多年にわたり、地方自治の振興に尽くされた功績により、自治功労者として表彰されたので報告します。

議会議員27年以上の表彰（大館議員）  
議会議員15年以上の表彰（飯田議員・中野議員）



左から、飯田 一 議員、大館 秀孝 議員、中野 博 議員

## 議員との意見交換会について

意見交換会は、各種団体やグループを対象に「まちづくり」について議員と話し合いを行うものです。随時募集しておりますので、お気軽にご連絡ください。

- 1 テーマ 応募団体等が希望するテーマ
- 2 場所 松田町役場会議室等
- 3 人数 各種団体・グループ・事業所  
ほか15人程度まで
- 4 申込み 松田町議会事務局  
電話0465-84-1335



## 議員行政視察報告

日 時 令和5年1月27日（金）  
視察場所 群馬県前橋市  
参加者 唐澤 一代

### ① MaeMaaS（前橋版MaaS）社会実装事業

これまでの実証事業からの継続した取り組みとして、地域公共交通の利便性向上及びMaeMaaSの社会実装のため実施。これまでの実装における課題である、わかりやすい利用方法、わかりやすい情報案内に対し、対面での利用登録窓口システムの構築、多様な交通モードを網羅するリアルタイム経路検索を提供。引き続きマイナンバーカード認証基盤と連携し、利用者属性情報による割引等の運賃施策を実施し、MaaS環境の構築による市民の公共交通に対する意識変容、社会受容性、実運用に向けた社会実装モデルの検証を行う。

### ② これまでのMaeMaaSの取り組み

2020年12月～2021年3月  
2021年10月～2022年3月  
2022年4月～10月  
2022年11月～MaeMaaS（社会実装）

MaeMaaS  
(実証実験)

実証実験を終了し社会実装をスタート

2022年度末～他エリアへの展開（エリア拡大、マイナンバーカード×Suica連携等の機能拡張）

※MaaSとは…複数の公共交通等の移動サービスを最適に組み合わせ検索・予約・決済等を一括で行うサービスであり、移動の利便性向上や地域の課題解決にも資する重要な手段となるもの。

### ③ 持続可能な公共交通に向けての「課題点」

- ・JR 自動改札機の改修コストが膨大
- ・私鉄 全駅に電子読取を行うとコストが見合わない
- ・バス Suica系、パスモ系でデータの紐づけが出来ない=電子的に割引等が不可
- ・タクシー タクシー側の電子化の遅れ→MaaSからの配車システムを予定
- ・シェアサイクル 今後は利用登録をMaaSと一本化を検討
- ・他分野 ライトな読取端末の普及、ユーザー視点に沿ったサービス導線・コンテンツの開発が必要
- ・デマンド交通 電子読取、市民割引、電子決済が実装済み  
将来のサブスクを見据え2023年2月に高齢者割引も試行
- ・福祉デマンド 電子配車システムの導入予定、MNCによる属性認証も搭載予定、群馬県MaaSとして一体的な運用がビジョン

### ④ まとめ

移動に対する様々なニーズや重要性が高まっている松田町にとって、前橋市の実装情報は課題点等も明確に抽出し解決し、持続可能な公共交通の在り方を実現しつつあり参考になった。